

第1回 世界各地の紛争・対立

1 世界各地で続く紛争・対立

- 第二次世界大戦直後から始まったアメリカ合衆国（アメリカ）とソビエト連邦（ソ連）が政治や経済のしくみの違いから対立し合う（ ）の影響で、西側諸国と東側諸国との間で紛争が起こった。
- 1989年、マルタ島で米ソ首脳会議が開かれ、冷戦の終結が宣言された。だが、領土・国境・資源をめぐる や、独立を求める紛争、民族や宗教のちがいが原因の地域紛争など、 の対立は激しくなった。

2 アフガニスタン問題

- 1979年、ソ連がアフガニスタンに攻め込むと反政府勢力が抵抗し、ソ連と戦った。アメリカが反政府勢力を支援（アメリカとソ連の代理戦争）

年	アフガニスタンのおもなできごと
1919	イギリスから独立する。
1973	軍事クーデターが起こる。
1979	（ ）がアフガニスタンに侵攻
1989	（ ）がアフガニスタンから撤退完了
1996	（ ）が首都カブールを支配
2001	アメリカが（ ）を攻撃

- 反政府勢力同士が争い、国内の紛争が続いて、多くの人々が となった。
- 1996年、（ ）がアフガニスタンを支配した。
- 2001年9月11日、アメリカで（ ）が起こった。
- テロの中心人物とされる人物の引渡しを拒否したタリバン政権はアメリカに攻撃され、倒れた。

### 3 イスラエルとアラブ諸国の対立

- イスラム教徒のアラブ人が多く住むパレスチナにユダヤ人の国\_\_\_\_\_が建国。
- 反発したアラブ諸国とイスラエルの間で\_\_\_\_\_が起こった。
- 1973年の第4次中東戦争の影響で、\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）が起こった。

### 4 湾岸戦争とイラク戦争

- 1980年、イラクのフセイン大統領がイランを攻撃し、\_\_\_\_\_が始まった。1990年、イラクはクウェートに攻め込み占領した。
- 1991年、クウェートに侵攻したイラクと、アメリカを中心とした多国籍軍との戦争が\_\_\_\_\_である。
- 2003年、イラクが**大量破壊兵器**を開発しているとし、アメリカ・イギリスがイラクを攻撃したのが\_\_\_\_\_である。

年	イラクのおもなできごと
1979	（_____）が大統領になる
1980	イラン・イラク戦争が始まる
1988	イラン・イラク戦争が停戦する
1990	イラクが（_____）を占領する
1991	湾岸戦争が始まる
2003	イラク戦争が始まる

### 5 そのほかの紛争と対立

- 1947年、イギリスの植民地だったインドは、ヒンドゥー教徒の多い国インドとイスラム教徒の多い国パキスタンに分かれて独立。イスラム教徒が多い\_\_\_\_\_がインド領土になったため、対立が深まった（\_\_\_\_\_紛争）
- 多民族国家だったユーゴスラビアは、独立を目指す民族間の対立が激しくなり、七つの国に分かれた。
- ソマリアでは、1991年からの内戦激化と干ばつにより、多くの難民が生まれた。1992年、国連は多国籍軍を派遣した。

第2回 <sup>ぐんしゆく</sup>軍縮への取組み, 南北問題

## 1 核兵器の開発と広がり

- 戦争の早期終結を望むアメリカは、ポツダム宣言を無視した日本に対し、\_\_\_\_\_を使うことを決めた。
- アメリカは\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）を1945年8月6日に\_\_\_\_\_、8月9日には\_\_\_\_\_に投下した。
- \_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）中、アメリカとソ連の間で核兵器の開発競争が行われた。

## 2 兵器を減らす動き

- アメリカは原爆より大きな力を持つ\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）を開発し、1952年に\_\_\_\_\_を行った。
- 1954年3月1日、ビキニ環礁で行った水爆実験は大規模なもので、日本の漁船\_\_\_\_\_が被爆した。
- 核兵器の広がりや水爆実験の被害を受けて、核兵器をなくそうという声が高まった。1955年、広島で\_\_\_\_\_が開催された。
- 1957年にカナダで開催された\_\_\_\_\_では、世界的に有名な科学者が集まって核兵器の禁止を訴えた。
- 国際社会で核兵器の禁止や核兵器を新しく持つことを禁止する条約が結ばれた。
- 1963年、アメリカ、ソ連、イギリスが\_\_\_\_\_条約（PTBT）を結んだ。
- 1968年、アメリカ、ソ連、イギリス、フランス、中国以外の国が核兵器を持つことを禁止する\_\_\_\_\_条約（NPT）を国連総会で採択した。
- 1987年、アメリカとソ連の間で中距離核戦力を廃棄する\_\_\_\_\_全廃条約に調印した。
- 1996年、すべての核兵器を禁止する\_\_\_\_\_条約（CTBT）が国

連総会で採択された。

- 1957年、原子力の平和利用を進め、軍事利用を防ぐため、\_\_\_\_\_ ( ) が設立された。
- 多くの紛争では\_\_\_\_\_ が使用され、多くの犠牲が出た。1997年、\_\_\_\_\_ ができた。

### 3 核兵器や軍隊を持たない日本の姿勢

- 日本では、自国を守るための実力を備える目的で、\_\_\_\_\_ が配備されている。
- 日本の防衛費は国内総生産（GDP）の1%程度におさえている。
- 近年、日本は\_\_\_\_\_ を、毎年国連に提出している。

### 4 南北問題

- 先進国と発展途上国との\_\_\_\_\_、およびそこから生まれるさまざまな問題を\_\_\_\_\_ という。
- 南北問題を解決するために、国際連合に\_\_\_\_\_ ( ) や \_\_\_\_\_ ( ) が設立され、資金協力や技術協力している。
- 世界経済全体の安定と成長をうながす \_\_\_\_\_ ( ) も、発展途上国の経済を良くする手助けをしている。日本も国際活動に参加している。
- \_\_\_\_\_ ( ) とは、先進国の政府が発展途上国に対して資金協力や技術協力をすることである。
- 金銭的な援助だけでなく、\_\_\_\_\_ ( ) により、技術協力や \_\_\_\_\_ の派遣などが行われている。
- 政府だけでなく \_\_\_\_\_ ( ) をとおして、技術指導や人材育成なども行われている。

## 第3回 日本と国際社会

## 1 国際連合における日本

- 1956年、日本はソ連と\_\_\_\_\_を~~発表し、ソ連との国交を回復し~~、日本は国連に加盟した。
- 国連の\_\_\_\_\_は、5か国の常任理事国と10か国の非常任理事国からなる。日本はたびたび非常任理事国に選ばれている。
- 国連は、加盟国が支払う\_\_\_\_\_により運営されており、~~日本はアメリカについて2番目に多い分担金を支払っている~~。
- 1957年、\_\_\_\_\_氏が日本人で初めて国連職員になったのをはじめ、近年、日本人も国連で働いている。  
\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）で最高責任者となった緒方貞子氏のように、国連で責任ある立場に立つ日本人も出ている。
- 冷戦後、紛争により、\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）が行われることも多くなった。1992年、\_\_\_\_\_を制定し、自衛隊はPKOに参加するようになり、人的な国際<sup>こうけん</sup>貢献を行っている。

## 2 日本が行う援助

- 日本の\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）は、1954年から取組みを始め、アジアを中心に援助を行ってきた。
- ODA総額は2000年代に入って減額している。このことは、国際社会における日本の地位の低下を招く恐れがある。
- 日本ではODAの一つとして、\_\_\_\_\_（\_\_\_\_\_）から技術支援や開発協力を行うボランティアを派遣している。なかでも20～39歳の青年ボランティアは\_\_\_\_\_と呼ばれる。

### 3 世界の中の日本

- 伝統文化をとおしての海外交流や、\_\_\_\_\_同士の文化交流がさかんになっている。
- 日本国籍がない\_\_\_\_\_には参政権がない。
- 訪日外国人旅行者数は増えているが、日本人海外旅行者数に比べて少ない。日本政府は2008年に\_\_\_\_\_を設立し、日本を\_\_\_\_\_にしようと目標をかかげている。